

みなかみ議会だより

5月臨時議会

新メンバーで
スタート!

議長・副議長あいさつ.....2

委員会構成.....3

議員の横顔.....4



●写真/春の須川平 (谷地)

3月定例議会

平成22年度予算 一般会計・特別会計 6

町政を問う 一般質問5人 10

2月/3月臨時議会 19

19号

平成22年(2010年)

7月1日発行



就任あいさつ

みなかみ町議会
議長

久保秀雄

五月十二日の臨時議会において議長に就任いたしました久保秀雄でございます。改めて、重責を務めさせていただきますと、身の引き締まる思いと使命感の重大さを痛感しております。初心に還り、議会運営に全力で取り組んでまいります。

少子高齢化が言われていますが、みなかみ町も人口の減少が急激に進んでいます。

全国的な人口減少による生産人口の減少、それに伴う経済の縮小、税収の減少という状況にあって、これからの行政は町民とよく協議をし、理解しあい、今何が必要なのか、政策に優先を付けて実施をしていかなければなりません。

議会も当局から提案された事柄を十分審議して対応をすると共に、議会からも政策を提言していくことが重要になってきています。議会に与えられた使命を十分認識し、町民の生活の向上に努力してまいります。

町民皆様のご指導、ご協力をお願いいたします。挨拶とさせていただきます。



就任あいさつ

みなかみ町議会
副議長

小野章一

このたびの五月臨時議会において、みなかみ町議会副議長に就任いたしました。もとよりその器ではございませんが、誠心誠意努力し、職責を全うしていく所存です。

みなかみ町では、少子高齢化社会の進行や人口減少などの諸問題を抱え、このような環境変化に対応できる将来のまちづくりが急務であります。また、議会としても町当局と共にこれら諸問題の解決を図らなければなりません。微力ではございますが、久保秀雄議長と円滑な議会運営に努力してまいります。

町民皆様のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

■ ■ ■ ■ ■ みなかみ町議会 委員会の構成 ■ ■ ■ ■ ■

◆ 議長 久保 秀雄

◆ 副議長 小野 章一

● 常任委員会

| 総務文教常任委員会 | 厚生常任委員会 | 産業観光常任委員会 |
|--------------|-------------|--------------|
| ◆ 委員長 林 喜美雄 | ◆ 委員長 森下 直 | ◆ 委員長 河合 生博 |
| ◆ 副委員長 前田 善成 | ◆ 副委員長 林 一彦 | ◆ 副委員長 阿部 賢一 |
| ◆ 委員 小林 洋 | ◆ 委員 山田 庄一 | ◆ 委員 内海 敏久 |
| 島崎 栄一 | 原澤 良輝 | 中島 信義 |
| 小野 章一 | 高橋 市郎 | 河合 幸雄 |
| 中村 正 | 久保 秀雄 | 鈴木 勲 |

● 議会運営委員会

| | | | |
|--------------|------------|-------|-------|
| ◆ 委員長 山田 庄一 | ◆ 委員 河合 生博 | 林 喜美雄 | 原澤 良輝 |
| ◆ 副委員長 河合 幸雄 | 高橋 市郎 | 小野 章一 | 森下 直 |

● 議会だより編集特別委員会

| | | |
|--------------|-----------|-------|
| ◆ 委員長 鈴木 勲 | ◆ 委員 小林 洋 | 内海 敏久 |
| ◆ 副委員長 阿部 賢一 | 中島 信義 | 林 一彦 |

● 広域議会議員

| |
|------------|
| ◆ 議長 久保 秀雄 |
| ◆ 議員 小野 章一 |

● 監査委員

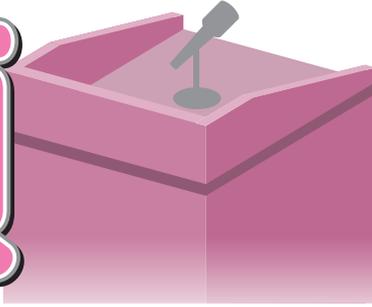
| |
|-------------|
| ◆ 議会代表 中村 正 |
|-------------|



議会だより編集特別委員会 ~よろしくお願ひします。~

※氏名右の()数字は期数

横顔



町民のための議員として、安心安全、みなかみ町に住んでみたいと思われるまちづくりを目指します。



中島信義 (1)

昭20.08.27生
藤原74

地元、そしてみなかみ町のために一生懸命働きます。皆さんの声を町政に届けます。



内海敏久 (1)

昭24.11.21生
下津2387

みなかみでしか味わえない観光資源(自然・温泉・農業)を生かし、町の活性化に取り組みます。



小林洋 (1)

昭40.02.15生
小仁田506-1

一緒に町づくりをしましょう。皆さんのご意見をお聞かせ下さい。みなかみは素晴らしい町です。



林一彦 (2)

昭37.11.11生
猿ヶ京温泉876

未来に輝くみなかみ町のために全力を傾注し、万民が笑顔で暮らせる住み良い町にするために邁進します。



阿部賢一 (2)

昭38.12.15生
須川1655

住民の皆様の声を町政に伝え、子供達がプライドを持ちお年寄りが喜びを感じられるように頑張っていきます。



前田善成 (2)

昭42.08.21生
上牧2066-3

町内の均衡ある発展と、町民皆さんの幸福のため、誠心誠意努力いたします。



林喜美雄 (2)

昭23.07.07生
羽場1440

みなかみ町で生まれて良かった、育って良かった、生活できて良かったと思えるような夢あるまちづくりをします。



河合生博 (2)

昭23.11.03生
東峰20

お陰様で、二期目のスタートができました。前期同様、見て、感じたことをしっかりと行政に反映させていきます。



山田庄一 (2)

昭29.04.02生
新巻2892

- ◆町国民健康保険条例 (全会一致承認)
- ◆賛成一五 反対一承認

改正

●国の法改正に伴う条例

◆町税条例

◆町都市計画税条例

専決処分報告

5月臨時議会

平成22年5月12日

みなかみ町議会 議員の

初心を忘れず二期七年の経験を生かし、町の諸問題に取り組み、夢の持てる町づくりに全力で頑張ります。



高橋市郎 (3)
昭31.09.25生
上津1795

住みやすい町になるように、一生懸命頑張ります。先人の築き上げた町をより良い町にするために努力します。



島崎栄一 (3)
昭42.01.28生
布施362-4

いつまでも住み続けたい町づくりを、皆さんとともに目指します。



原澤良輝 (2)
昭20.04.24生
下津1272

観光と産業の核となる施設の実現と、町民皆様のご意見を反映し、町の活性化に努力いたします。



河合幸雄 (3)
昭21.08.23生
湯原670

継続は力なりと、三期目の活動を実行していきます。社会保障・子育て支援等、町民目線で生活力の安定と協働に努力していきます。



中村 正 (3)
昭25.11.18生
上牧2113

行財政改革の推進、少子高齢化対策等、時代の流れに対応できる町づくりに努力いたします。



小野章一 (3)
昭26.06.29生
石倉1284

少子高齢化、人口減少という現実を直視しています。この大きな課題に、町民の声を聞きながら、全力で取り組みます。



久保秀雄 (3)
昭28.08.16生
阿能川148

誠実・対話・実行力をモットーに、地域住民の声を汲み取りながら、明るい住み良い町づくりを目指して頑張ります。



森下 直 (3)
昭14.08.03生
後閑1165-2

活力ある地域振興。子供達に夢と希望を、お年寄りには安らぎを、観光農業への取り組みなど全力で頑張ります。



鈴木 勲 (3)
昭18.03.15生
小川473-2

議案

●副町長の選任

次の人が選任されました。

鬼頭春二氏(上津)

— 討 論 —

【反対】

原澤良輝議員

県内には副町長を欠員にしている町もあります。職員の中には優秀な人材もいるので副町長をおく必要はないと考えます。

【賛成】

河合生博議員

町は広大な面積を誇り、多岐にわたる基幹産業、商業の発展を目指す中において、町長が孤軍奮闘しており、それを補佐する副町長の存在は重要です。

(賛成一六 反対一 同意)

予算 決まる

3月 定例議会

3日から12日の10日間の会期で開催されました。発議1件、報告1件、諮問1件、22年度一般会計・特別会計当初予算12件、21年度補正予算8件、条例制定・改正17件、工事請負計約3件、指定管理者の指定3件、その他11件が提出され、審議の結果、すべての議案を原案通り可決しました。

5人の議員が、『道路』『子育て』『保健』等について、一般質問しました。

特別会計



— 当初予算討論 —

◇一般会計

反対

穂苅清一議員

緊縮予算で必要な事業も多々見られますが、出産祝金の減額・国保会計の繰入れ償還などがあり、行財政改革の中において、住民にきめ細やかな施策を実行していただきたい。

賛成

根津公安議員

新年度の予算には、町民の幸福、町の発展が大きく託されています。なかでも保育料の減額は保護者負担が軽減され、給食費未納の解消等、今後の諸問題を解決させゆく行政効果が期待されます。
(賛成一九反対二可決)

◇国民健康保険特別会計

反対

原澤良輝議員

国保税値上げの際に、不足分を加入者と町で半分ずつ負担するということでした。一般会計繰入れ金を加入者負担と同額にするか、国保税を値下げするべきです。

賛成

鈴木 勲議員

医療費の年々増加と厳しい国保財政の状況から、やむを得ず国保税の値上げが昨年されました。今後三年間は税額を据え置きし、不足分は約半分を一般会計から繰り入れることになっています。医療給付費の増加を見込み増額予算となり、加入者の皆さんが安心して医療が受けられるよう会計運営上、必要な予算と認められます。
(賛成一九反対二可決)

◇後期高齢者医療特別会計

反対

原澤良輝議員

国民の大きな怒りを招いた本制度は、変更事務に詳しい担当職員がいるうちに元に戻すことが大事であり、四年後でなく直ちに廃止し、安定的な国民皆保険制度を確立するべきです。

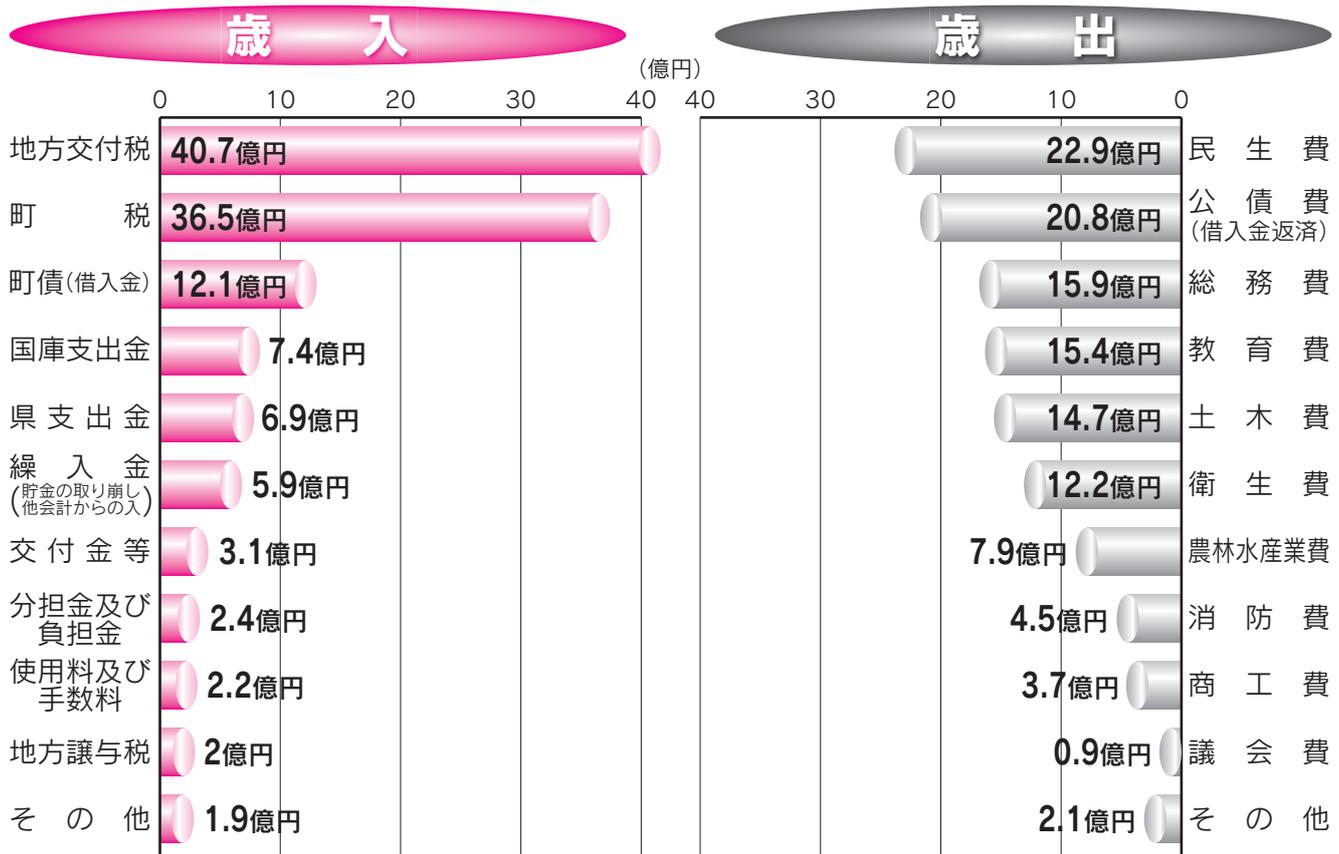
賛成

鈴木 勲議員

三年目に入る本制度は加入者の皆さんに定着してまいりましたが、現政権民主党の公約により、本制度を廃止し新医療制度を創設して、平成二十五年度に移行することになっています。それまでの間は、現行制度は維持されます。主に広域連合への保険料負担金であり、特別会計の運営上、必要な予算と認められます。
(賛成一九反対二可決)

平成22年度当初

一般会計 / 総額121億円



◇**介護保険特別会計**

反対

原澤良輝議員

昨年、介護保険料の引き上げが行われ、保険あつて介護無しと言われる状態は改善されませんが費用の心配なく介護が受けられるよう制度の改善や国・県の助成を増やすよう要求していただきたい。

賛成

鈴木 勲議員

本制度は、開始より十年が経過し、なくてはならない社会保障制度として定着しています。

介護予防事業や見直された内容についても、必要とされるサービスが積極的に予算に盛り込まれています。

(賛成一九 反対二可決)

※以下は全会一致可決

- ◇老人保健特別会計
- ◇簡易水道事業特別会計
- ◇下水道事業特別会計
- ◇水道事業会計
- ◇利根沼田広域観光センター特別会計
- ◇自家用有償バス事業特別会計
- ◇スキー場事業特別会計
- ◇温泉事業特別会計



このように 決まりました。

諮問

●人権擁護委員の推薦

次の人を推薦しました。

●阿部好司氏（綱子）

（全会一致同意）

●町固定資産評価審査委員の選任

次の人を推薦しました。

●原澤 俊氏（布施）

●鈴木育男氏（湯原）

●原澤勇夫氏（月夜野）

（全会一致同意）

議案

●訴訟の提起（町営住宅の明け渡し）

— 討 論 —

●反対 穂苅清一議員

衣食住の住まいを奪うことは一番深刻です。明け渡し訴訟をする前に、もっと行政として手を差しのべるべきです。
（賛成一九 反対二 可決）

●権利の放棄（土地賃貸借料）

※討論なし、採決時に異議があり起立採決
（賛成一九 反対二 可決）

●町課設置条例・町水道事業の設置等に関する条例改正

— 討 論 —

●反対 穂苅清一議員

支所は広面積の本町にとって重要な位置を占めており、本庁から離れた

区域がますます寂れる事を懸念します。支所を総務課に編入し、権限のある人が支所にいなくなることは、さらなる住民サービスの低下につながる事態になりかねません。
（賛成一九 反対二 可決）

●出産祝金を減額する条例改正

— 討 論 —

●反対 原澤良輝議員

「子供を産み育てるなら、みなかみ町」という言葉は、私達議員の合言葉になったのではないのでしょうか。そのためにも、他市町村と同じ金額ではなく、出産祝金を上げて、町独自の特徴を出す必要があります。

●賛成 鈴木 勲議員

子供手当の支給に伴い子育て施策の見直しを行ったもので、保育料の軽減、不妊治療費助成など、子育て支援事業総額としては、緊縮予算の中

において増額しており評価できます。

今回の出産祝い金減額改正も約半額になったとは言え、祝金の事業継続がされています。
（賛成一六 反対五 可決）

報告

●月夜野緑地施設内運動広場人工芝整備工事の請負変更契約締結の専決処分

※以下は全会一致可決

●町議会委員会条例の一部改正（発議）

●権利の放棄（町営住宅使用料）

●行政財産の一部無償貸付

●町道路線廃止

●町道路線認定

●辺地に係る総合整備計画の変更承認

●町上牧駅前駐車場の設置及び管理に関する条例

●条例の一部改正

●町職員の給与に関する条例等

◇町都市計画税条例（地

税）

◇町都市計画税条例（地

税）

◇町都市計画税条例（地

番変更)

◇町立幼稚園条例（保育

料金改正)

◇町立保育園条例（住所

変更)

◇町立児童館条例（二施

設の廃止)

◇町小口資金融資促進条

例（期間延長)

◇町手数料徴収条例（資

源ゴミ袋の追加)

◇町水道事業給水条例

（料金債権の改正)

◇町簡易水道事業の設置

に関する条例（湯宿簡易

水道の追加)

◇町公民館条例（料金改

正)

◇町歴史民俗資料館等条

例（料金改正)

◇町体育施設条例（料金

改正)

◇町新治B&G海洋セン

ター条例（料金改正)

◇町立学校施設使用条例

（料金改正)

●群馬県市町村総合事務

組合の規約変更

●群馬県市町村会館管理

組合の規約変更

●群馬県後期高齢者医療

広域連合の規約変更

●指定管理者の指定
※左表のとおり

指定管理者一覧

（3月指定分／指定期間はすべてH22.4.1～H25.3.31の3年間）

| 施設名 | 指定管理者名 |
|--------------------|---------------|
| みなかみ町交流促進センター・太助の郷 | 太助の郷農産物等生産者の会 |
| みなかみ町湯桧曾公園 | ゆびそ塾 |
| みなかみ町湯桧曾地区足湯 | ゆびそ塾 |

21年度補正予算 (3月定例会補正)

| 項目 | 補正額 | 主な内容 | 総額 |
|-------|--------------|---|---------------|
| 一般会計 | ▲1億7,188万5千円 | 国民健康保険特別会計繰出金／▲2,570万2千円 簡易水道特別会計繰出金／▲1,988万9千円 後閑地区まちづくり交付金事業／1,230万円 防災行政無線維持管理費 (全国瞬時警報システム設置工事)／900万円 教育施設耐震整備事業／▲2,500万円 職員人件費／▲2,522万7千円 児童手当／▲1,230万5千円 老人保護措置費／▲1,361万1千円 予防費(予防接種委託料など)／▲971万1千円 | 165億1,067万4千円 |
| 特別会計 | 63万1千円 | 国民健康保険税／2,391万6千円 国庫負担金／1,828万8千円 県補助金／▲1,588万4千円 一般会計繰入金／▲2,570万2千円 | 30億2,905万7千円 |
| | ▲914万円 | 後期高齢者医療広域連合納付金／▲1,912万5千円 一般会計繰出金／1,043万3千円 | 2億2,682万4千円 |
| | 860万7千円 | 一般会計繰出金／787万1千円 | 1,924万6千円 |
| | ▲330万円 | 保険給付費／500万円 地域支援事業費／▲757万円 | 18億1,463万8千円 |
| | ▲1,988万9千円 | 職員人件費／▲1,458万9千円 台帳整備委託事業／▲530万円 | 2億5,137万1千円 |
| | ▲1,794万5千円 | 流域下水道維持管理負担金／▲1,599万3千円 | 13億4,065万2千円 |
| | ▲1,175万1千円 | 水道料金／▲950万円 | 2億8,929万1千円 |
| 水道事業 | ▲1,979万円 | 動力費／▲655万円 職員人件費／▲540万円 | 2億3,802万円 |
| | ▲2,004万3千円 | 水道事業債／▲1,250万円 工事負担金(支障水道管切り直し工事)／▲880万円 | 5,994万3千円 |
| 資本的支出 | ▲2,480万円 | 工事請負費(阿能川導水管布設替工事など)／▲2,792万5千円 | 1億3,922万9千円 |

補正予算

◇一般会計

— 討 論 —

反対

穂苅清一議員

一般会計から国保会計への繰入金の剰余分は、安定的な国保会計運営のためにも一般会計に戻すべきではありません。(賛成一九 反対二 可決)

◇国民健康保険特別会計

— 討 論 —

反対

原澤良輝議員

国保税の値上げの際に不足分を加入者と町とで半分ずつ負担するということでした。一般会計繰入れを加入者負担と同額にすべきです。

賛成

河合幸雄議員

七十才以上の人の医療費負担額が一部に据え置かれるため、受給者証の再交付等にかかる経費や、

繰入金決定と超過交付金の返還等に伴い補正するものです。特別会計の運営上、必要な補正と認められます。(賛成一九 反対二 可決)

◇後期高齢者医療特別会計

— 討 論 —

反対

原澤良輝議員

国民健康保険も財政悪化が見込まれ、大幅な保険税の値上げがされましかつ。本制度は四年後でなく直ちに廃止し、安定的な国民皆保険制度を確立すべきです。

賛成

久保秀雄議員

保険料の収納見込みが最終的に減少するため、広域圏に納付する負担金も減少することから補正するものです。特別会計の運営上、必要な補正と認められます。(賛成一九 反対二 可決)

- ※以下は全会一致可決
- ◇老人保健特別会計
- ◇介護保険特別会計
- ◇簡易水道事業特別会計
- ◇下水道事業特別会計
- ◇水道事業会計

請負契約

※すべて全会一致可決

- まちづくり交付金事業
- 後閑地区真政恵戸線(仮称) 徒渉橋橋梁整備工事(下部工)
- 町立水上小学校校舎耐震補強工事(変更)
- 町立水上中学校改築工事

林 喜美雄 議員



集落道路の除雪に

協力者の選定が必要

町長 地元の推薦あれば支援したい



細い路地など町の手が届きにくい部分の除雪をどうするか

問 本年二月五、六日の積雪においては、除雪にご苦労された世帯が多かったと聞いています。

行政以外で、通学路や集落道などの除雪に対応していただけの人を選任する除雪対応指定者制度を創設する考えはありますか。

答 町長 幹線道路をはじめ危険箇所

の除雪や生活道路の確保など、町としても数日にわたり対応に追われました。

ご提案の指定者制度については、地元から「この人をお願いしたい」という声があれば、選任や支援をしていきたいと考えます。

問 除雪は危険を伴う作業です。地域で選任されたときには、保険や燃料費等についても検討していただきたい。

また、本年設置される除雪センターの取り組みについてお聞きします。

答 町長 危険に関わる保険料、機器の貸与、燃料費など、具体的方法は想定していません。

これらの検討や具体化を、除雪センターの夏期業務として、地域と連携しながら進めていきたい。

■音響道路 誘客施策として導入しては

問 町の歌などのメロディが聞こえる道路があつたら、夢があり楽しく、誘客にも繋がると思います。県へ要望してはいかがですか。

今後はDCと町の歌をリンクさせたり、音楽を活用した事業も検討して進めたいと思っています。

答 町長 県ではデスカンペーン（以下D

林
一彦
議員



にいほる子ども園 開園1年での成果と課題は

町長 各園児保護者の認識差等に対処が必要

問

昨年四月に開園したにいほる子ども園も、一年が経とうとしています。この一年の成果、そして課題にはどのようなものがあったのでしょうか。

答

町長 にいはる認定子ども園では、保育園・幼稚園の隔たりなく、園児達は仲良く過ごしている聞いています。

しかし保育園児の保護者と幼稚園児の保護者の考え方の違い（園行事への保護者の参加）や、職員管理など新たな課題もあり、その都度、職員全体で協議を重ね対応しています。



幼保の垣根を越えて楽しく遊ぶ

■給食費滞納 当町の現況は

問 現在、学校給食に滞納が問題視されていますが、当町の現況はどうなっていますか。

答

教育長 滞納額が増加しているのが現状です。平成二十年度の未納額は三二〇万円となっています。
現在、未納者に対して、電話や督促状、家庭訪問等で徴収業務を一生懸命行っています。

■子育てボランティア 町として支援行うべき

問

当町では多くの「子育てボランティア」団体が存在し、多くの皆さんが活動されています。このボランティアの皆さんに対し、町は「自助・互助・扶助」に則って支援をしていく必要があります。

答

町長 現在、町内の子育てボランティア組織とその活動内容の把握を行っており、また平成二十二年度から次世代育成計画に沿ったネットワーク組織を立ち上げ、活動を開始する予定でです。

団体間のネットワー
ク化も含め、
これらの団
体への対応
や展望につ
いてお聞か
せ下さい。



月夜野学童クラブ

原澤
良輝
議員



町内に保存の機関車 観光振興に活用しては

町長 費用や所有権の面で難しい



町内には二輛の機関車が保存展示されている

問

上毛高原駅に展示されているD51 SL、水上・水紀行館に展示されているEF16電気機関車を整備し、観光資源として活用してはどうでしょうか。当面、錆等の痛みの補修が必要です。

答

町長 SLの移転には一五〇〇万円かかります。EF16も昭和から展示されており、所有もJRであり、復活させるにはハードルが高い。

■地元建築業の振興 持家祝金制度で発注促進を

問

大手住宅メーカーへの発注などで、仕事がなく、前橋や近県などのマンション現場へ働きに行く業者もいます。地元業者に住宅を発注した場合、工事費の5%を助成し、町内業者への発注を誘導する政策を実施する必要があると思います。町商工会加入業者は建築業六〇社をはじめ水道、電気、建具、板金、佐官など一六四社あります。五〇軒の家が建てば、

答

二五〇〇万円の祝金で波及効果は二〇〜三〇倍となり、五〜六億円の仕事ができ、活性化に結びつくと考えますが。

問

町の新築は年平均五〇軒です。町内業者の振興は非常に重要なことです。要望が多くなれば最も効率的な方法を検討したい。

中小建築屋・大工さんが非常に困っているとの指摘は重く受け止めたい。

■ヒブ感染症（細菌性髄膜炎） ワクチンの接種は公費助成すべき

問

世界保健機構は公費による定期接種を勧告していますが、日本は北朝鮮と共に「ワクチン後進国」と呼ばれています。

答

町長 二〜七ヶ月の幼児に3回の接種は、身体的負担が多いため避けたい。

接種の自己負担約三万

穂苅 清一 議員



森林の整備は地球環境の保全にも繋がる

町内の森林管理で 雇用の拡大を

町長 森林整備隊が地域の活性化に

問 温暖化防止対策には、町面積の約八〇%の森林（国有林、民有林）を管理整備することが必要です。町民の就労の場を確保し、雇用拡大や地域活性化を図ることが出来ますか。

森林整備隊の活動は、間伐や下刈りなどの取り組みで、国の制度も活用しながら限界集落を再生すべきと思います。どんな施策を考えていますか。

答 町長 京都議定書により、町では年間二〇〇ヘクタールの森林整備が目標です。二十年度は、約三〇〇ヘクタール取り組みで大幅に整備されました。CO₂以外でも水源、生態系の保持機能も果たしています。

森林整備隊には他市町村の参加で地域交流や活性化につながっています。



イノシシ捕獲用の檻

問 サル、イノシシ、クマなどの鳥獣被害は各地で深刻です。町内でもその対策の講演会が開かれましたが、森林整備が農地への被害防止に役立っていますか。

林業従事者が減少している現在、森林の保護と整備により、若者が定住し、森林業の再生で働く場を確保できるよう仕切ります。

答 町長 鳥獣対策としては、緩衝帯※を整備してサルやイノシシなどの出没が少なくなりました。今後も限界集落の支援を含め、総合的な対策強化の中で、さらに進めていく必要があります。

※緩衝帯
農地等と接する森林を除去・間伐することによりできる見通しのよい空間のこと。
緩衝帯はサルやイノシシにとって隠れる場所がないため、農地等への侵入防止に効果がある。

みなさんからの 請願・陳情 審査結果一覧

| No. | 受理年月日 | 件名 | 提出者 | 付託委員会 | 審議結果 | |
|-----|-------|---------------------|--|--|------|------|
| 請願 | 1 | 22. 2.16 | 町営水道新設に関する | 相俣2039 赤谷区長 林 他人 ほか8人 | 厚生 | 採 択 |
| | 2 | 22. 2.22 | 高日向南部の治水計画の作成とその実現を求める | 高日向95-1 高日向区長 橋辺 勝行 | 産業観光 | 採 択 |
| | 10 | 21.11.19 (継続審査分) | 現行保育制度の堅持・拡充と保育・学童保育・子育て支援予算の大幅増額を求める意見書提出を求める請願について | 渋川市石原1609-1 群馬県保育問題連絡会 群馬保育センター 会長 吉武 徹 | 厚生 | 不採 択 |
| | 11 | 21.11.26 (継続審査分) | 米価の回復と価格の安定、ミニマム・アクセス米の輸入中止を求める請願について | 前橋市富士見町小沢468-4 群馬県農民運動連合会 会長 井上 健太郎 | 産業観光 | 継続審査 |
| 陳情 | 1 | 22. 2.16 | 町営赤沢スキー場の存続に関する陳情 | 猿ヶ京温泉1171 猿ヶ京旅館組合 理事長 持谷順一郎 ほか5人 賛同者3192人 | 産業観光 | 採 択 |

❖ 請願箇所の現地調査の様子 ❖

▼水路の確認風景（産業観光常任委員会）



▲水源調査（厚生常任委員会）

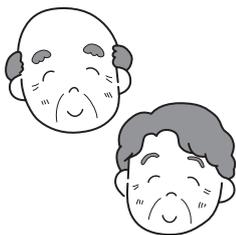
みなかみ町 行政情報

65歳以上の1人暮らし世帯・2人世帯に

福祉配布用 ゴミ袋㊤が

無料配付 されました！

◆次回は10月の予定です。詳細は 環境課 ☎25-5003 まで！

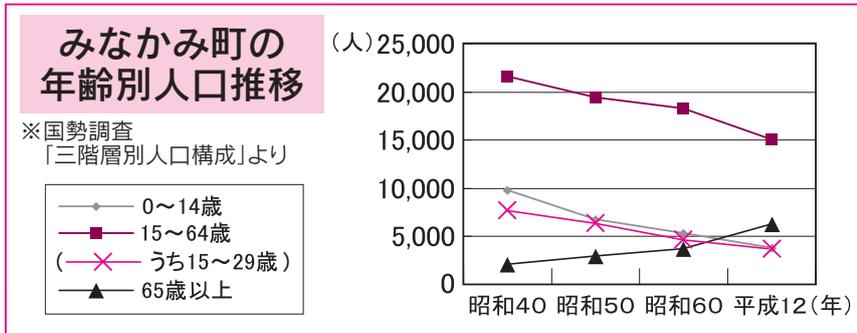


視察報告

1/27 報告：委員長 鈴木幸久

・ 少子化対策と人口増に取り組む

下條村（長野県）



少子化対策と人口増を目的とした視察

少子化対策、人口増への取り組みについて視察を行いました。
下條村は平成四年三九〇〇人から、二十年には四二三六人と増加しています。

対策の目玉は、村単独事業である若者定住促進住宅（村営住宅一〇棟一二四戸、一戸建式五四

戸）の建設（補助金は利用せず）です。
入居条件は、子供がいるか、結婚が決まっているか、村行事への参加、消防団への加入等。

若者同士の助け合いの姿も見られ、村づくりは人づくりであると感じました。

その他、子育て支援策

が早期から充実しています。
平成十六年度から、幼児・中学生まで医療費を無料化（当町も平成十九年より実施中）。

平成十九・二十年度と続けて保育料一律一〇％の引き下げ（当町も平成二十二年度より実施）。（詳細下欄）

みなかみ町行政情報

平成22年度のおもな子育て支援



＊子ども手当の支給

次代の社会を担う子どもの健やかな成長を社会全体で応援するため、子どもを養育している方に、中学校を卒業するまでの子ども一人につき、月額一万三千元（平成二十二年度）を支給します。

＊保育料の軽減

園児保護者の経済的負担を軽減するため、保育園は現行の保育料に対して一律月額五〇〇〇円減額しました。（二人目の園児については、半額の二五〇〇円の減額となり、三人目以降の保育料は今まで通り無料です。）町立幼稚園は現行の月額保育料四〇〇〇円、給食費三六〇〇円を、給食費を含め月額保育料五〇〇〇円とし、実質二六〇〇円減額しました。

＊不妊治療費助成

不妊治療を行うご夫婦の経済的な負担を軽減するため、四月一日以降の不妊治療（医療保険診療適用外の治療に限る）に要する医療費の二分の一の助成を一〇万円を上限に行います。

その他子育て広場事業や療育支援事業などの充実を図ります。詳しいことは、役場子育て健康課 025-50006まで、お問い合わせください。

視察報告

2/4-5 報告：委員長 小野章一

・ DC (デスティネーション キャンペーン) に向けて 村上市・新発田市月岡温泉 (新潟県)



村上市は「3つのさけ(鮭・酒・情け)」をコンセプトに展開(鮭塩引き加工店)

平成二十三年七月九月に群馬県で開催されるデスティネーションキャンペーン(以下DC)に先駆け、昨年DCを実施した村上市、月岡温泉観光協会を視察しました。

新潟県は「うまさぎつしり新潟」をテーマにJRグループと大型観光宣伝をDCの二年前から実施しています。

村上市は、鮭が特産ということで、宿の食事に

は鮭料理を必ず一品入れることを統一。

地元食材を使った「田舎ごっつお祭り」、伝統の「塩引き鮭作り体験」、北限の「村上茶ソムリエ認定講習会」等を開催し、プレDCに九万五二六〇人、本DCで十二万四八八〇人(一三〇%)の集客増になりました。

月岡温泉観光協会は、DCの二年前から旅館組合などで委員会を組織し、プレDCには地元豪華食材を使った一夜限りの「越後極上美食の宴」を開催。

本DCでは、新潟食材をふんだんに使った一泊二食の「極上越後の美食会席」を各宿において実施。商店・食堂などでは、月岡ライスボールマップを作成し、新たな集客増につながっています。

宿カフェ(スイーツめぐり)や、「酒天湯子(ぐい呑みと試飲五回分チケット付き(五〇〇円))」を販売し、新潟の

全蔵元九六銘柄を試飲できる)「新潟の銘酒まつり」などにも取り組み、温泉街を賑わせています。国体、大河ドラマの好影響もあり、県全体で二〇六%、月岡温泉で二六五%の集客増となりました。

村上市、月岡温泉協会、共にDC終了後に補助金が無くても続けていける取り組みを心がけてきました。

いよいよ群馬県においても、平成二十三年にDC、本年プレDCが始まります。

わが「みなかみ町」の魅力をいかに発信しているか、またDCでの取り組みを一時的なものではなく、いかに継続しているかが課題となります。議会も含め、地域が一体となってDCを盛り上げ、観光再生への新たな突破口となることを期待しています。

プレDCの町内イベント予定詳細は、町観光商工課DC推進室(☎25-5018)・町観光協会(☎62-0401)まで



旅館のロビー等では「宿カフェ」としてスイーツ類が提供される
※写真下3点は月岡温泉にて



「酒天湯子」
ぐい呑みとチケットのセット(五〇〇円)で地酒の試飲ができる

企業誘致活性化最終報告 振興特別委員会

～地域活性化に向けた企業誘致振興方策のあり方について～

平成22年3月12日 報告：委員長 森下 直



工事が進む(株)ヤマキみなかみ工場

①企業誘致について

みなかみ町の企業誘致については、真政、栃原、須川平工業団地に十数社の企業が立地し、地域経済の大きな支えになっているところである。

また、今般、矢瀬蟹杵工業団地に総合食品メーカー大手のヤマキ株式会社の誘致が関係者の協力と熱意により実現し、二〇一一年一月の生産開始を目指して新工場を建

設中である。本町への大手企業の工場進出は四半世紀ぶりであり、新たな雇用の創設と定住化の促進が図られることを期待している。さらに、「水」を利用する食品メーカーであることで、水源の町である自然豊かな本町のイメージが更に向上し、地域活性化に繋がっていくと考えられる。

本町には真政工場適地が月夜野ICに近接しており、同適

地内には旧衛生センターが含まれている。企業誘致には、同センターの撤去等の整備が必要である。町は、『みなかみ・水・環境力』宣言に基づき、豊かな自然を守り育てていくこととしており、誘致企業の業種、土地利用等慎重に検討する必要がある。

また、誘致企業には地域の環境にも配慮して頂くことを望むものである。

②旧衛生センター跡地について

旧衛生センター跡地は、面積約一・五畝で、アメニティパークの建設により閉鎖された。一部の施設は撤去されたが、ほとんどの施設がそのまま放置されており、危険な状態である。本跡地は、真政工場適地の一部となっており、企業誘致を含めた周辺の土地利用を促進するため、施設撤去等の整備が必要である。

旧衛生センターの取り壊しは、撤去費用が膨大

となる試算が示されており、撤去が進まない原因と考えられる。今後の企業誘致をすすめる上で、建物撤去及び土壌処理を含め計画的対策が急務である。まず、具体的な処理計画・工法等を検討するため、費用を計上し、実効性の高い土地利用の推進を望むものである。

なお、本委員会はゴミ埋立地の土壌処理等について、栃木県日光市今市クリーンセンターで研修した。



旧衛生センター跡地の現地調査・視察の様子

③まとめ

企業誘致の推進は、雇用の創設・定住化の促進・地域経済の活性化・町財政への寄与等多岐に渡り、町の発展に欠かすことのできない施策と考える。また、地域の産業に新たな活力を与えていることから、地域特性を活かした産業の起業等が図られるよう町の支援方策についても検討して頂きたい。

さらに、企業誘致の受け皿として新たな工場適地の検討を進めることが必要と考える。企業誘致は土地所有者の理解を頂くとともに、周辺地域の土地利用の整合を図りつつ、道路や下水道等の社会資本整備が求められることとなる。このため、町財政負担も多大になることが想定されるが、町の活性化には不可欠な施策であることから、より一層の事業推進を望むものである。

2月臨時議会

平成22年2月2日

●町議会議員定数を減らす条例改正

討論

反対 原澤良輝議員

議会の姿勢を示すのは定数を減らすことではなく、議員としての活動を全うすることであり、これ以上、議員の定数を削減すれば、議会と町民との距離が広がってしまいます。

賛成 林喜美雄議員

民意の反映や情報の伝達、人口・面積、議会構成のあり方等を考慮しながら、議論してきた結果、十八人が適当であろうという集約に至ったと思います。

反対 穂刈清一議員

すでに一度、定数削減の改正をおきながら、同じ任期内で再度定数を削減することは朝令暮改です。不況の中において、同じ削減であるならば、様々なムダな公共事業をなくすことが優先課題です。議会として町政へのチェック機能を果たすべきです。

●平成二十一年度一般会計補正予算
(全会一致可決)

(賛成一九反対二可決)



21年度一般会計補正予算 (2月臨時会補正)

| 補正額 | 主な内容 |
|---------------|---|
| 3億9,760万円 | 農業用施設維持管理事業(小川用水改修工事など)／1,350万円 観光施設総務費(諏訪峡遊歩道改修工事など)／1,315万円 後閑地区まちづくり交付金事業(真政悪戸線橋梁工事)／1億5,000万円 |
| 総額 | 事務局費(教育委員会事務局改修工事など)／1,345万5千円 財産管理費(公有財産解体工事など)／3,570万5千円 道路維持費(町道舗装補修工事など)／9,668万1千円 |
| 166億8,255万9千円 | 公民館管理費(修繕)／1,450万円 体育施設管理費(修繕)／938万円 |

3月臨時議会

平成22年3月19日

- 町農業委員会委員の推薦
- 町地域情報通信基盤整備事業請負契約の締結
- 町公民館条例の一部改正
- 町カルチャーセンター条例の一部改正
- 平成二十一年度一般会計補正予算
(すべて全会一致可決)

21年度一般会計補正予算 (3月臨時会補正)

| 補正額 | 主な内容 | 総額 |
|-----------|------------------------------|---------------|
| 2,006万3千円 | 道路維持費／700万円 道路新設改良費／300万円 | 165億3,073万7千円 |



議会を傍聴してみませんか？

*6月より、クールビズを導入します。

—お問い合わせは—

議会事務局まで ☎25-5023(直通)

